

協和木材 株式会社

〒834-0023 福岡県八女市馬場296
TEL 0943-24-3939

業 種：その他の卸売業
従業員数：6名
資 本 金：1,000万円

事業内容

迅速かつ丁寧な対応で商品をお届け

1949年に製紙用木材チップの製造販売事業を創業。その後事業形態を変え、現在は堆肥や木材チップを仕入れて近隣の事業者へ販売する卸売をメインの事業として手掛けている。それ以外にも、そろばん教室や太陽光発電など、幅広い事業を手掛けている。



改善成果のポイント

訪問支援回数 | 13回 (支援期間: 13カ月)

- 業務の見直しによる不要作業の削減
- RPAや各種ITツール導入による事務作業の効率化



Q どんな困りごと(課題)がありましたか？

支援を申込む以前から、業者に頼んでデータベースソフトを使用した販売管理システムを構築したり、業務パッケージソフトを使った受発注の仕組みを構築したりして、自分たちなりにITツールの導入を進めてきてはいました。しかし、それぞれの仕組みが連携することなく独立して動くような状況で、思ったようには効率化が進まず、残業が発生している状況でした。紙での業務もなかなか減らすことができず、手間がかかることはもちろん、保管場所も必要で無駄が生じていました。少数精鋭で多くの業務を回していく必要がある中、ITをもっと有効に活用できればこうした状況を改善できるのでは、との思いが強かったのですが、どんなツールがあってもどのようにIT化を進めていけばいいかが分からずしていました。



紙ベースの注文書

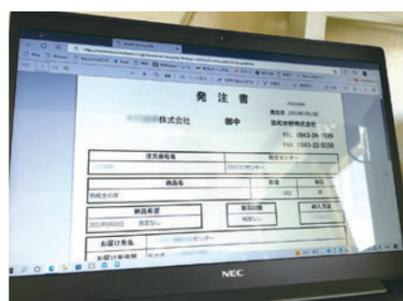


整理・保管された書類

課題 3 4

Q 改善の取組み内容を教えてください

多くの課題があり、何から取組んでいくかを決める必要があったため、まずは業務の棚卸を行い、時間がかかっている業務の洗い出しから始めました。その結果、受注処理や販売管理の業務の負荷が高いことが明確となり、その内容について精査したところ、受発注時に発生する紙の伝票の整理に手間がかかっていたり、受注処理を行うシステムと販売管理のシステムで二重入力が生じていたりすることが分かりました。



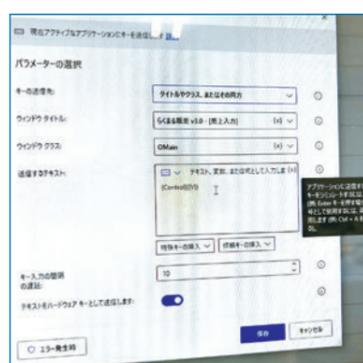
紙の伝票は複合機を活用して電子化

このうち、紙の伝票の整理については複合機の機能を使って電子化することで、ファイリングなどの作業を削減するという運用に変更しました。受注処理システムと販売管理システムの二重入力についてはRPA*という業務自動化ツールを活用してデータ連携を行うことでムダの削減に取組みました。

(* RPA: Robotics Process Automation、パソコン操作の自動化、DXツールのひとつ)

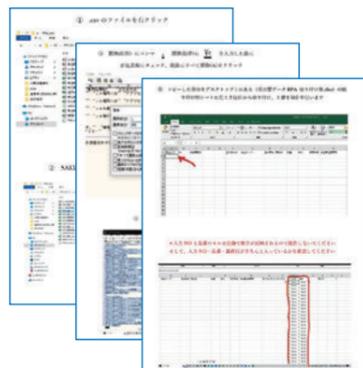
Q 取組んで良くなった点を教えてください

紙の伝票については、電子FAXを活用したりスキャンしてデータとして保管したりと、デジタルデータ中心の運用に変更したので、これまで日付順に並べたりファイルに綴じこんだりといった紙の整理にかけていた時間をほぼ削減することができました。また、受注処理システムに入力したデータはRPAを使うことで販売管理システムに半自動的に連携できるようになったので、これまで二重入力となっていた時間を大きく削減するとともに、打ち間違いもなくなり、データの品質を向上させることができました。



RPAによるデータ連携を開発

メインの改善と並行して、簡単にできる改善として、これまで手書きだった業務日報をアンケート作成・管理ソフトを使って電子化することにも取組みました。結果、勤怠時間の計算が効率化され、月800分の効率化につながりました。



作業手順のマニュアル化

今回の取組みの中で、仕組みを作り上げるだけでなくマニュアルの整備も合わせて行ったので、業務やRPAのメンテナンスについて、一部の人間だけでなく誰でもできるように展開していきたいと思えます。

企業様の声

当初、RPAというツールに関する知識もなく、取組むのはハードルが高いのではないかと不安もありましたが、アドバイザーの方にご支援をいただきながらゆっくり確実に進め、仕組みを完成させることができました。また、改善の合間には普段疑問に思っているITに関するちょっとした質問に答えていただくなどITスキルも向上し、支援を申込んでよかったと思います。



協和木材 株式会社
代表取締役
近藤 信秀 様

生産性アドバイザーから一言

少しレベルの高い取組みだったかと思いますが、もともと改善マインドも高く、ITツールの活用に積極的だったこともあり、臆することなく地道に取組んでいただき、成果につながりました。今回の支援の中で活用した様々なITツールや考え方はほかの場面でも応用可能ですので、今後もうまく自社業務に適用していただければと思います。



生産性アドバイザー
大山 昇